# コロナ禍から命、暮らし、仕事守る政治を

6月25日に告示された都議選は選挙期間まっ最中です。「けんせつ」2355号（6月1日付）にも掲載した「けんせつ」通信員の皆さんの「都政と都議会議員選挙に望むこと」を続報します。

## 東京はルネッサンス
### 国をけん引すべき価値ある

小川さん

【北・設計・小川治郎通信員】コロナの影響で東京オリンピック・パラリンピックが今年に延期されたが、いまだに収束が見えない今、IOCのコーツ調整委員長がオリンピック開催を表明。菅首相も強引に開催に向けて行動している。本来の主導権は開催地である東京都が持つべきと考えていたが、何の方針も方向性も都から示されていない。

世界を見ても「東京」は一つの国に匹敵すると言われるように、「日本の中の東京」ではなく「東京は国をけん引すべき価値」があると考える。戦後のエネルギッシュな復興から76年。今、東京は大きなルネッサンスの時期を迎えている。コロナ禍もその過程と考え、新たな出発が必至である。都政は今までの「殻」を破り、未来へ発信して欲しいし、それを担う都議の認識や決意を期待したい。

決して「ことなかれ」主義でなく、東京の未来は日本の未来であることを意識してほしい。都政が都民の思いと熱意を反映できる、能動的な都政への提案、実行できる都議に期待したい。今、東京はルネッサンスの始まる時だと思うから。

### 五輪にしがみつかずに

川口さん

【小平東村山・大工・川口直明通信員】コロナ禍でオリンピックを開催するのか、しないのかが気になるが、私は誘致の段階からオリンピック開催は反対だ。私自身は生でオリンピックを見たことがないので子どもの世代には見せたい気持ちもあるが、莫大な私たちの税金を投入するのではなく、福祉や教育、今ではらず不要不急の銀座ではしご酒を楽しんだ議員は、今のうのうと議員バッチをつけている。国民の命を守る気迫と責任感のない答弁にはほとほと絶望した。

### パフォーマンスではなく
### 庶民を向いた政治に

【村山大和・機械運転工・進藤藤男通信員】私が選挙権を得て、政治に関心を持ったのは美濃部都知事の頃で、中野区に住んでいました。

まだその頃はそれほど関心はありませんでしたが、日雇健保廃止の運動が盛り上がり、私も先輩の尻について回っていました。あの頃、中野区の後藤マン都議が2期目で選挙を手伝ったこともあり、都政はわからないなりに身近に感じていました。

その後は仕事もかわり、忙しくなり組合から離れ、しばらく後にまた組合に復帰し、「石原都政」の排ガス規制には本当に困りました。排ガス対策仕様にもあまり役立たない物に多額のお金を使いました。パフォーマンスではなく、もっと庶民の方に向いた都政を望みます。国政でも都政でも野党の意見を、私たちがこれはいいなと思ってもそれが反映されず、党利党略に利用されるのが非常に残念です。

また日頃は都政報告も何もないのに選挙が近づくと急にポスターを貼りだしたり、街頭演説してみたり、議会でどんな活動をしているのか聞きたいもの。議会で居眠りしているわけではないでしょう。

進藤さん

### 都政チェックが役割
### 情報開示の徹底を

三國さん

【葛飾・建具・三國俊二通信員】都議会の立ち位置はやはり都政のチェックだと思います。現在、都知事のみに権力のたよりが見られますが、本当に行政の進め方に整合性があるのかどうか、突き詰めていただきたいところです。そのためにも、まずは情報の開示に力を注ぐ姿勢のある方に都議になってもらいたいです。今回はコロナとオリンピックについて、徹底的に情報開示されることに期待します。

行政のトップの決断力が大切であると、今回ほど感じられる時代はありません。そしてその可否を見きわめるのも議会の役割でしょう。菅さんのみが東京コロナの最前線で戦う医療関係者、休業等による収入減の苦しむ人たちへの補償に全面的に力を入れてほしい。

いつまでもオリンピックにしがみつくのではなく、ぜひとも都民に目を向けてほしいものである。そうしなければ、国も都も共倒れしてしまい立ちいかなくなるだろう。

総選挙と次の都議選で選ばれる政治家は「コロナの新しい時代を切り拓く責任を負う」。その覚悟や能力、責任感のない議員には、この際だから全員退場を願いたい。

選挙の時だけ、「よろしくお願いします」と言われても呆れてしまう。本当に都民のために良くしていこうとする意志や、子どもたちに明るい未来を示せるビジョンを持った候補者を見極めて一票を投じたい。

や日本の行く末を担っているのではないところを、ぜひ今回の立候補者に見せてもらいたいものです。

こんな時世でも地元のお祭りに帰る代議士と違い、中選挙区なので人柄優先とは思いませんが、人間どうしてもその辺に流されますので注意したいものです。

最後にオリンピックファーストは党名に反しないのでしょうか。

東京オリ・パラの中止を求めるデモ行進（新宿、６月19日）

### 数なければ意見通らない
### 野党共闘応援したい

杉本さん

【台東・塗装・杉本良信通信員】先日、雨上がりに元台東区議の方が訪ねてこられた。選挙ポスターを貼らせていただきたいとのこと。この方は元共産党区議。雨が降ったり止んだりの中、お二人で自転車で回ってこられた。台東支部の活動の中でよくお会いしている旧知の方、お世話になっています。

今回の都議選は立憲民主党とも共闘を組み戦うとのこと。私としては大いに賛成。確かに政党としての主張、意見、理念は重要ではあると思いますが、少数意見に埋もれてしまいがち。数をもって主張しなければ意見が通らないというのが現実の議会政治です。

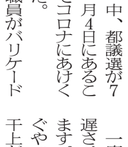
歩み寄れるところは歩み寄り、良い社会を作っていくという理念のもと、選挙戦を戦ってほしいと思う。

小池都政が何もしていないとは思わないですが、東京も一地方都市で何故国と戦うのかその内容がわかりません。小池さんは元自民党員ですよ。

### 自分に置き換え考えて

【練馬・主婦・坂大和子通信員】3回目の緊急事態宣言が発出され、自粛で協力している中、都議選が7月4日にあることを忘れてコロナにあけくれていました。

街では都職員がバリケードを張ったり、外飲みを注意する姿に真剣さが見られません。小池さんにしても以前よ


坂大さん

り会見の時間も短く、何か軽れものにさわるかのように去っていきます。このように都自体が浮足立っていては政治も地に足がついて行なわれないのではないでしょうか。

一度決めたことへの事務の遅さ、徹底のなさを強く感じます。まだいいやではなくぐやってもらわねば、都民は干上がってしまいます。

議員の皆さんは都民全体のことを考えるのはもちろんですが、何事も自分に置き換えて考えてほしいと思います。

### 都政と都議会議員選挙に望む事

けんせつ通信員

都議選直前の都議会開会日行動（６月１日）

### 新しい時代を切り拓くため
### 覚悟、能力、責任感を

岩武さん

【多摩・稲城・設計・岩武憲生通信員】日本は世界のワクチン競争から完全に取り残されてしまった。欧米諸国の接種完了の割合が半数を超えるなか、日本は大きく遅れを取っている。初期の段階で厚労相が官僚に手配を任せっぱなしにして大幅に遅れた。日本政府の大失態である。これで先進国と言えるのだろうか。

この1年間、菅政権は何をしてきたのか。感染者数だけ追って、対策を講じず、耳を貸さず、国民の願う当たり前のことができず、行き当たりばったりの迷走を繰り返し続ける。国民の命や生活、職を失いかねない国難にもかかわらず不要不急の銀座ではしご酒を楽しんだ議員は、今のうのうと議員バッチをつけている。国民の命を守る気迫と責任感のない答弁にはほとほと絶望した。

大手町に設けられた大規模接種センター

### 「都」民が健康であれば
### 観光、経済も回復

内田さん

【板橋・シャッター工事・内田恒夫通信員】今、思い出すと、前回の都知事選挙の時は、すでに新型コロナウイルスの感染は始まっていたような気がする。

都議選に望むのは、このコロナ感染拡大で顕在化した事への対策を考えれば、すぐに分かる事となってしまう。基本的には、都民の安全な生活を守る政治をしてもらうという事、ニュージーランドの首相、ジャシンダ・アーダーン首相が新型コロナウイルス感染拡大が始まった時に言った言葉、「国民の幸せは国の義務」「国民が健康でいれば観光も経済もやがて戻ってきます」を国を都に置き換えればいいだけだと思う。パネルを掲げて、自肅を強制し、自肅を謳うだけでは、都民の安心と安全は守ることはできないのではないだろうか。

きちんとした、生活者、現場の人間の意識を持ってすれば、オリンピックを行なうことが、今の東京都にとって、どんな結果をもたらすかは、はっきりと分かるはずです。

まず、第一に口先だけの施策ではなく、きちんと実態を持った施策を取れ。弱者を取り残すことのない政党を選ばないと、気がついたら、お上にいいようにされて、病院にも行けずに、死んでしまうことになりかねないと思う。

### 「多様性」が定着した時代
### ジェンダー平等を

島津さん

【中野・塗装・島津行裕通信員】最近、SDGs（持続可能な開発目標）をいろいろな場面で目にする。その一つとしてジェンダー平等の目標に注目したい。

多様性という言葉が定着してきたと感じる最近だが、ジェンダーバイアス（文化的性差別・性的偏見）を考えるとまだまだ認識、認知が遅れていると感じる。

「男の子は泣かないの」や「女の子だから大人しく」とか、もっと言うと「長男なんだからしっかりしなさい」など当たり前に言っていることもいつの間にか決めごとのように使われているが、その人が抱えている問題を解決できず苦しめる一つになっているかもしれない。

LGBTはクラスで数人はいるという統計がある。自分で気づかず苦しむ人がいる可能性があることを考え、多様性に向けた言葉のアップデートをできる環境を作っていきたいし、作っていただきたい。

### 飲食店へ要請するならば
### 足並み揃う具体策を

齋藤さん

【江戸川・ガス配管工・齋藤政晴通信員】常用先の最寄りで錦糸町駅を利用している。下町の繁華街とあって飲食店が数多く所在している。

緊急事態宣言中だが、都の要請に従い休業するお店と無視して営業継続しているお店が交差して不思議な感じ。営業しているお店が閑散としておらず、繁盛しているのを目の当たりにする。また狭窄の35歳のラーメン屋の女性店主は家賃をねん出するために私物のブランド物のバック、アクセサリーを換金して支払いに充当したのこと。

子どもの頃、人間は食べないと生きていけないから食べ物関係の仕事に就けば、と言われてなるほどと思った。

ふるさとの味、おふくろの味を味わってもらいたい、と料理を志し、お客さんに万一のことがあっては、と要請に従った休業している人たちの見返りは安過ぎないか。ならびになぜ、要請を無視して営業せざるを得ないか。都議選の候補者には両方とも足並みが揃う具体策を示してほしいと願う。

### 未来を見据えて
### 次世代のための政策を

林さん

【墨田・塗装・林幸樹通信員】…。

私は青年が飲むべきだと思う。恐らく同意してくれる人は多いのではなかろうか。ところが、この国の政府は「老人が助かるべき」と考えるようだ。なにしろ老人票が大事だもんね。でその老人たちがいなくなったら、今度は次の老人たちにすり寄る。でもその次は無理。山奥で青年を見殺しにしているから。

国内外の人権問題や平和問題等々、山積みになっているが、まずこの国の若い世代がキチンと生活できてからの話だろう。ただ真面目に働いて、普通の家庭を持ちたい、次世代のこんなシンプルな夢が低収入でかなわないなら、この世界は根本的に歪んだ。都政だろうと国政だろうと未来を見据えた次世代のための政策を打ち出せる政治家を望む。

### 支援は行き届いていない

大鐘さん

【渋谷・造計・大鐘弘資通信員】私は、都の抱えている数多い問題のほんの一部しか理解していませんが、コロナ禍の支援対策は最重要課題だと思っています。

緊急事態宣言で、直接ダメージがある飲食関係や人の出入りが制限された事業所、非正規雇用等の労働者やすでに失業している人には、支援は行き届いていません。

### 必要な医療を提供する
### 都立病院を守って

小田井さん

【調布・ハウスクリーニング・小田井文栄通信員】私ます。不採算の分野は切り捨てられようとしています。コロナ禍で都民が安心して医療が受けられるように東京都には独法化を中止してもらいたいです。

また、東京オリンピックが開催されるようですが、今なお感染状況は深刻です。さらに感染力が強い変異株が広がっている中、病床はひっ迫しコロナの収束は見えてきません。そんなオリンピック開催には懸念を持っています。

都民の命と暮らし第一の都政にしてほしいです。

独立法人化（民営化）が計画されている都立墨東病院

### 高橋さん
### くらしに希望を

【小金井国分寺・塗装・高橋勇一通信員】4年前の都議選で小池知事が代表を務めた

### 坂大さん

### 進藤さん

### 杉本さん

### 川口さん

### 三國さん

### 岩武さん

### 内田さん

### 島津さん

### 齋藤さん

### 大鐘さん

### 林さん

### 高橋さん

### 詰将棋の解答

▲３二銀不成△１二▲２一金△同金▲１二桂成△同玉▲２三金△１二玉▲２一銀成△同玉▲２二金打まで11手詰。